

皆さんの声を議会へ

当市議会では、6月・9月・12月の各定例会において市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、執行機関からの報告・説明などを求める一般質問が行われています。一般質問は、住民から重大な関心と期待を持たれていることについて問いかけ、議員自らが提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は30分以内となっています。今議会では2日間にわたり行われ、13名の議員が質問しました。その一部をお知らせいたします。

質問者	質問項目
柴田 文男 (21フォーラム)	公共施設の活用 学校施設の活用 冷却用品の災害常備品への追加と公共施設への配置
三上 裕久 (公明党)	*二元代表制 市内バス路線の存続と今後 企業版ふるさと納税 駅前再整備 市民の 物価高対策 コミュニティセンターの運営 带状疱疹ワクチン接種の助成 英語検定試験 の助成 市立学校へのエアコンの設置 新テニスコートの使用料
安樂 良幸 (新政会)	災害時における市民への通報手段 防災倉庫の新設 住宅新築・改修促進事業の継続 滝 の川運動公園の整備 美術自然史館の空調設備の修繕
高橋江海子 (れいわ新選組)	不法投棄禁止条例の制定 喫煙所の設置 L G B Tへの理解の促進 子ども達の心身の健 康と安心、学習環境を守ること
山口 清悦 (新政会)	遊具の更新
関藤 龍也 (市民ネットワーク)	高齢者の居場所づくり 学校給食費 市立学校の空調設備の整備 移動投票所の設置
福井 雅章 (新政会)	ふるさと納税専任窓口設置 市立病院の人材確保 一般財団法人滝川生涯学習振興会に対す る補助金
木下八重子 (市民ネットワーク)	ふるさと納税の使途
藤田 哲也 (市民ネットワーク)	害獣対策 空き家対策 市内事業者支援策 スポーツ関連施設
荒木 文一 (市民ネットワーク)	滝川市DX推進計画 リサイクル推進 街路樹の管理 学校給食 給食費の未納
荻野 仁史 (市民ネットワーク)	ふるさと納税の返礼品
寄谷 猛男 (日本共産党)	自衛隊への名簿提供にかかる除外申請 名簿提供の公表 総合的な防災訓練の実施 困難 な問題を抱える女性への支援に関する法律の施行 国保税の子どもの均等割額の軽減措置
田村 勇 (新政会)	駅周辺整備 新文化センターの建設 滝川ふれ愛の里の経営 道路占用許可 市道の除 排雪

※「二元代表制」は10ページの「用語を理解して議会をもっと身近に！」を参照

第3回定例会 一般質問から

学校冷房設備の整備 と公共施設の活用



柴田 文男 (21フォーラム)



問 この夏の猛暑はまさに災害級であり、早急な対応が必要である。子どもたちの命を守るため、冷房設備を市内小中学校全ての教室、体育館、職員室に来夏までに整備するべきだと考える。また、公共施設へも冷房設備を設置し、高齢者や体調不良者の避難場所として活用するとともに、併せて災害常備品として経口補水液や冷却用品を学校を含む公共施設に配置すべきと思うが、市の考えを伺う。

答 全ての学校施設への冷房設備の設置実現には様々な問題が想定されますが最大限の努力をしながら準備を整えたいと考えます。公共施設への冷房設備の設置につきましては、まずは、効率的な導入計画を検討する必要があると考えます。冷却用品等につきましては、すでに配置済みとなっています。

带状疱疹ワクチン 接種助成について



三上 裕久 (公明党)



問 50歳以上の市民を対象に带状疱疹ワクチン接種の助成を行うべきと考えるが見解を伺う。

答 対象人数が、2万人以上となり、残念ながら費用助成のための予算確保の目途が立たないことから、現時点での実施は困難であると考えています。現在、全道市長会を通じ、国や北海道などに対し、带状疱疹ワクチンの定期予防接種化及び財源措置を求めているところですので、引き続き、国や北海道の動向を注視していきます。

問 物価高騰に対する市民への支援策について今冬においても必要と考えるが、市長の考えを伺う。

答 市民税非課税世帯への3万円給付や全世帯への生活応援クーポンの配布など様々な支援策を開始しており、今冬を含めた生活に役立てていただきたいと考えています。

美術自然史館の空調 設備修繕について



安楽 良幸 (新国会)



問 美術自然史館の空調設備は数年前から故障しており、近年の猛暑により館内の室温が上昇し、市民からも修繕の要望があがっている。また、本施設には本市を代表する画家である岩橋英遠氏の作品が収蔵されており、湿度管理など特段の配慮が必要であると考え。利用者の健康管理と収蔵品の良好な維持・保管のために早急な対応が必要だと思うが、市の見解を伺う。

答 空調設備の故障により館内における適切な温度管理ができていないことから、利用者へのご負担や収蔵されている作品への影響も心配される状況となっています。空調設備の修繕については、まずは学校施設の老朽化解消を最優先で考えていますが、公共施設、美術自然史館についても並行して検討していきます。

子ども達の心身を 守ることについて



高橋 江海子 (れいわ新選組)



問 突然の生理によるトラブルは子ども達にはストレスで、周りに察知されることも苦痛である。トイレの個室に生理用品を配置すべきと思うが、どのように考えるか。

答 滝川西高校と市内中学校1校で試験的に導入しはじめました。これを踏まえ今後も各学校と協議し検討していきます。

問 生理痛は時に何らかの治療が必要になるものがあるが、小中学生は知識が乏しく市販薬で我慢することが常態化している。全ての児童生徒に理解を促し、トイレ内掲示物での啓発も必要と思うが、どのように考えるか。

答 現在は学習指導要領に準じ指導をしつつ、個人への対応も行っています。国からもさらなる環境整備に努めるよう通知が発出されているため慎重に協議していきます。

遊具の更新について



山口 清悦 (新国会)



問 市内保育所の遊具等が長期間使用不能になっている旨の問い合わせがきている。危険遊具に認定しているための緊急措置だと思うが、市内保育所にある遊具について更新計画をどのように立てて実施しているのかを伺う。

答 保育所の遊具については、更新計画は立てておらず、定期的に安全点検を行った上で子どもたちが安心して遊べるか検討して使用しています。ご指摘のありました使用不能な遊具は、滝川中央保育所の滑り台のことかと思われますが、昨年より安全を考慮し使用禁止としています。なお、市内業者のご厚意により、今年の9月に中央保育所の全ての遊具について修繕及びメンテナンスを行っていただく予定となっています。

*移動投票所の 設置について



関藤 龍也 (市民ネットワーク)



問 全国的に移動投票所を設置する自治体が増えているが、設置する場合の経費、さらにメリットとデメリットについて伺う。

答 経費としては、立会人等への報酬のほか、車両等のレンタル料、記載台等の備品購入費、燃料費等々が見込まれます。移動投票所設置のメリットとしては、移動手段の確保が難しい有権者にとって投票機会が確保される一方、デメリットとして、投票管理者や立会人の確保、投票用紙の保管や管理等が課題としてあげられます。

問 学校給食費の無償化に向けた国の動向について伺う。

答 文部科学省が全国的な実態調査を行い、課題について整理を進めている最中であると認識しています。引き続き国の動向の把握に努めていきます。

第3回定例会 一般質問から

市立病院の人材確保について



福井 雅章（新政会）



問 少子高齢化の進行と人口減少に伴い、現役世代の医療従事者の急減と担い手不足により、人材の争奪戦が顕在化している。全職員を対象に処遇改善の観点と人材確保の先行投資の意味で給与の増額が必要と考えるが、見解を伺う。

答 人材確保は重要な課題と認識していますが、修学資金貸付制度が好評であり、今後も安定した新卒者の採用が見込める状況となっています。給与については国より初任給基準を高く設定しているほか、国の処遇改善制度を利用して手当も支給しています。給与の増額は、市役所との均衡や経営への影響を考え慎重な対応が必要だと考えます。処遇改善については、働きやすい職場になるように業務の負担軽減などに努めるなど有効な方法を考えて対応していきます。

ふるさと納税の使途について



木下八重子（市民ネットワーク）



問 市のふるさと納税の使途については、様々な項目があるが、駅前再開発にかかる費用について、ふるさと納税の寄付金を充てるために、新たな項目として追加することも選択肢の一つだと考えられるが、市長の考えを伺う。

答 本市のふるさと納税における寄付目的は、まち全般に使えるもの、子どもたちのためのまちづくり、魅力あふれるまちづくり、國學院大學北海道短期大学部の教育振興、市立病院の医療環境の充実の5項目としています。駅周辺整備事業には、まち全般に使えるものや、魅力あふれるまちづくりの項目にいただいたご寄付を充てるのが可能なことから、今のところ、現状の5項目で運用させていただきたいと考えています。

空家対策について



藤田 哲也（市民ネットワーク）



問 空き家に起因した被害に対する補助金などの支援や発生を未然に防ぐ対策を検討しているのかを伺う。

答 補助金などによる支援は検討していませんが、空き家の危険性などについて相談が寄せられた際には、現地を確認し、所有者へ対応を要請するとともに、管理方法について助言を行います。また、滝川市住宅改修促進事業等を活用し、空き家の発生を未然に防ぐ対策を行っています。

問 市内で新たに起業したい方を対象に起業支援の拡充を検討するべきと考えるが、市の考えを伺う。

答 相談内容に応じて、適切な補助制度を紹介するなどの対応を行っています。また、創業に必要な知識やノウハウを習得するセミナーを継続的に開催し、学びの機会の拡充を図っています。

街路樹の管理について



荒木 文一（市民ネットワーク）



問 交差点での見えづらさなどから、街路樹を減らしてほしいとの市民要望について見解を伺う。

答 工夫を凝らしながら管理に努めていますが、対策に向けた検討が早急に必要だと考えています。

問 リサイクル回収にプラスチック製品を含まない理由について伺う。

答 プラスチックごみは、*サマールリサイクルを行うため、焼却の品目に定められています。近年、プラスチックごみの分別回収と適正な処理が求められていますが、実現には、中間処理施設の整備や収集システムの構築など多面的な検討を行っていく必要があります。

問 国による給食費無償化が実現した場合、未納となっている債権債務はそのまま残るのかを伺う。

答 未納分については、納入者の債務として残ることとなります。

ふるさと納税の返礼品について



荻野 仁史（市民ネットワーク）



問 アフターコロナとはいえ、コロナ前の売り上げには至っていない飲食店が多数存在している。疲弊した飲食店を応援する観点から市内の飲食店で利用できる商品券等をふるさと納税の返礼品に加えることについて考えを伺う。

答 総務省が定める基準に適合したメニューを提供できる飲食店が発行した商品券であれば、返礼品として扱うことは可能です。

問 ふるさと納税とクラウドファンディングを掛け合わせた*ガバメントクラウドファンディングの導入予定について伺う。

答 ふるさと納税の寄付項目の使途が、行政全般に幅広く対応できることから、今のところガバメントクラウドファンディングは想定してはいませんが、有効なプロジェクトがあれば都度検討します。

名簿提供にかかる除外申請について



寄谷 猛男（日本共産党）



問 自衛隊へ個人情報提供されることを望まない場合に、名簿から自らの情報を除外する申請ができる制度を実施している自治体が増えている。本市もこれらに倣い除外申請を実施するべきだと考えるが市の見解を伺う。

答 自衛隊への個人情報の提供については、国からの法定受託事務であり、個人情報保護法の規定上、情報提供を望まない方を提供対象から除くような措置はありません。個人情報の取り扱いや保護については、より慎重・厳格に取り進めなければなりませんが、法令に規定されていない特別な手続きをとることについては十分に検証する必要があります。除外申請制度の実施については、他自治体の動向等を参考にしながら検討していきたいと考えています。

新文化センターの 建設について



田村 勇（新国会）



問 新文化センターの詳細についていつ頃明示されるのかを伺う。

答 滝川市公共施設個別施設計画前期計画において、本年度中に内容を示すこととなっており、アンケート結果や各種調査を踏まえ検討を進めているところです。

問 株式会社ドーコンに委託している滝川駅周辺地区再生調査検討業務の進捗について伺う。

答 地区の現状や課題の洗い出し、想定される整備パターンの基礎検討、導入機能の検討も兼ねた市内公共施設の現地調査を実施し、将来ビジョンや整備パターンの原案を整理している状況です。

問 北のたまゆら撤退後の滝川ふれ愛の里の経営状況について伺う。

答 4月以降も切れ目ない運営を行い、5月以降は昨年を上回る集客実績となっています。

令和5年度 総務文教常任委員会行政視察

滝川市議会では、先進的な取り組みをしている自治体のまちづくりの施策やアイデアを調査する行政視察を実施しています。今回は、新潟県長岡市を訪問し、先進的な取り組みとして全国から注目されている子どもたちへの防災教育や中心市街地活性化事業、全国初の官民一体型複合施設について、その推進施策や実施・運営方法等について学びました。なお、視察結果は、今後の滝川市の防災施策や駅周辺整備施策に活かしていきます。

視察期間

・令和5年10月10日(火)～11日(水)

視察目的

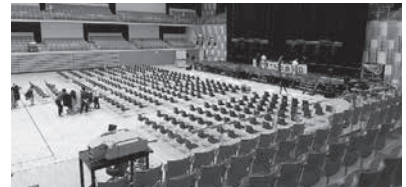
・防災教育、中心市街地活性化、複合型施設

視察先

・長岡市役所、ア・オーレ長岡
・長岡震災アーカイブセンターきおくみらい



▲長岡震災アーカイブセンター
きおくみらい



▲ア・オーレ長岡アリーナ

Topics

議会活動の紹介

滝川市議会では、市民の皆さんや地域の声を吸い上げることに力を入れており、関係機関への要望書の提出や意見交換会を行っています。

気温上昇に伴う市立学校における教育環境および学童保育施設の環境整備に関する要望書を提出!!

8月28日(月)、総務文教常任委員会と厚生常任委員会は、今夏の記録的な猛暑を踏まえ、子どもたちの命を守り、学習環境を整えることを目的として、市立学校および学童保育施設へのエアコン設置と熱中症予防対策強化を求める要望書を前田市長と田中教育長へ提出しました。



▲前田市長に要望書を手渡す安樂良幸総務文教常任委員長と木下八重子厚生常任委員長

道立高校における冷房設備の整備に関する要望書を鈴木北海道知事と倉本北海道教育長に提出!!

9月29日(金)、山本正信議長が北海道教育委員会を訪問し、市内道立高校の授業で使用する全ての教室及び体育館並びに教職員の執務室に冷房設備を設置するよう要望書を提出しました。



▲左から水口道議、山本議長、倉本教育長

総務文教常任委員会と滝川市PTA連合会による意見交換会を開催!!

9月25日(月)、空知北学区の現況について学び、高校の果たす役割や今後の在り方について話し合う意見交換会を開催しました。

